

選考結果総括表

府省庁名 経済産業省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)情報処理 推進機構	理事	仲田 雄作	54	H20.7.25	経済産業省経済産業 政策局調査統計部長 [OB]			再任	応募総数 10名 書類選考 (5名) 面接 (1名) 任命権者が選考委員長 から直接説明を受けた 後、選任 所管大臣に協議

公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

(独)情報処理推進機構 (I P A)

理事 (技術担当) 選任理由

1 . 法人のミッション

産学官の密接な連携を促し、情報セキュリティ対策や、電力・鉄道等社会インフラに関するソフトウェアの安全性・信頼性向上対策等を行う。

2 . 公募ポスト

理事 (技術担当) は、産学官連携の下、 I P A が実施する情報セキュリティ対策、ソフトウェアの安全性・信頼性向上対策等の業務を統括する。これらの I T に関する高い専門性、国内外の関連機関等との連携強化のための交渉や調整を行う能力に加え、当該業務を実施する約 1 3 0 名の職員等のマネジメントを適切に行い、組織として高い成果を上げるためのリーダーシップ等が求められる。

3 . 選考プロセス

外部有識者による選考委員会は、4 日間にわたり、1 0 名の応募者の書類審査を行った上で、書類審査を通過した 5 人について約 2 時間の面接選考を行い、5 名の委員全員一致で適任と判断した者 1 名を選考した。

任命権者である理事長は、選考委員長から直接選考の経緯及び結果について詳しく聴取し、選考委員会が適任と判断した仲田雄作氏を選任した。

4 . 任命理由

仲田氏は、独立行政法人としての I P A の使命や役割を十分に理解するとともに、業務内容にも精通している。さらに、 I P A が実施する 3 つの技術分野 (情報セキュリティ対策、ソフトウェアエンジニアリング、国際標準) に関する高い専門性と経験を十分に備えており、他の候補者と比較しても、同氏の専門的知識・経験は格段に優れている。

国内外の関連機関等との交渉・調整能力についても、欧米海外諸機関との協力体制の構築・拡大や我が国発の国際標準化の実現など、十分な実績と経験を有している。

また、同氏は、複数の機関において、 C I O 又はそれに準ずる役割を果たし、かつ、職員数 1 0 0 名以上の大きな組織を率いた経験も豊富である。面接においては、「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」を踏まえた業務見直し等について明確なビジョンと強い意欲を示すなど、今後適切なリーダーシップの発揮が十分に期待できる。

このように、専門性、能力、意欲、実績を兼ね備え、技術担当理事としての機能を担える候補者は、他の候補者についてその潜在能力を評価したとしても、同氏以外に見あたらない。

選考委員会の属性について

【経済産業省】

- ・独立行政法人情報処理推進機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- ・大学教授 2名
- ・ジャーナリスト 1名
- ・会社役員 2名

計 5名